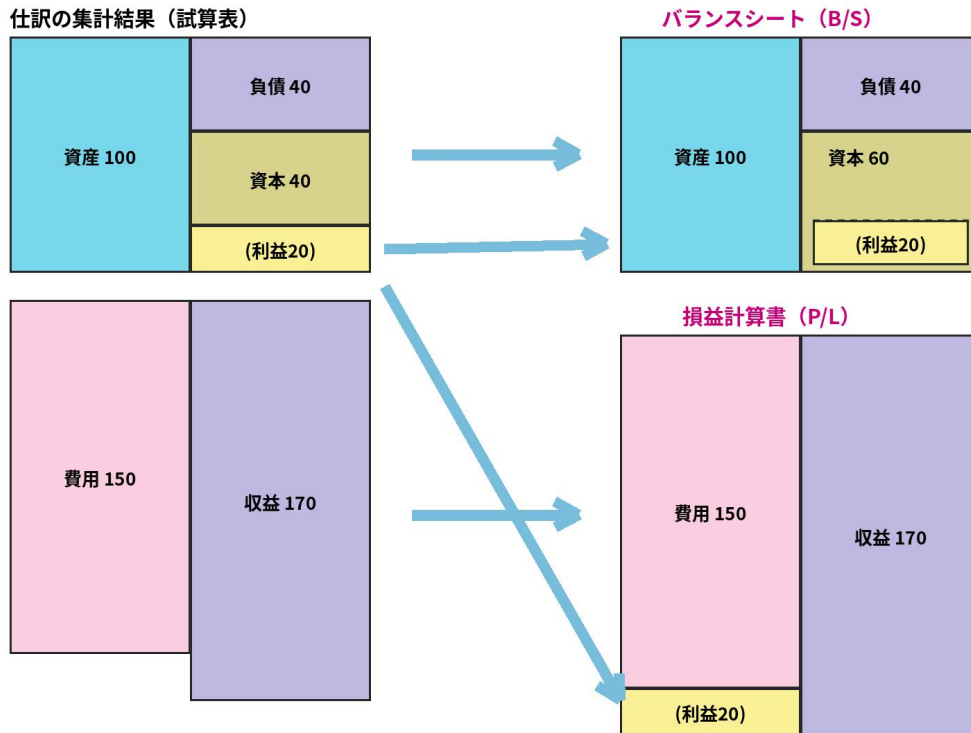


第 2 回の確認テスト

氏名：_____

問 1 次の勘定科目は「資産・負債・資本・収益・費用」のどれに当たりますか。記入しなさい。

ヒント：下の図の 5 つの箱のどれに入るか。あとで受け取る権利は資産、あとで支払う義務は負債。『受取〇〇』は収益、『支払〇〇』『〇〇費』は費用。



1. 現金		6. 仕入		11. 立替金	
2. 売掛金		7. 売上		12. 受取商品券	
3. 買掛金		8. 前払金		13. 繰越商品	
4. 借入金		9. 前受金		14. 受取利息	
5. 資本金		10. 発送費		15. 支払家賃	

問 2 次の取引の仕訳を書きなさい。（仕訳 10 題：商品売買＋第 1 回の復習）

使う勘定科目：現金／普通預金／売掛金／前払金／買掛金／前受金／借入金／売上／仕入／発送費／支払家賃

※問 4 ・ 5 ・ 7 は 2 行

借方科目	金 額	貸方科目	金 額
問 1 商品 80,000 円を仕入れ、代金は掛けとした。			
問 2 商品 120,000 円を売り渡し、代金は掛けとした。			
問 3 掛けで仕入れた商品のうち 5,000 円を、品違いのため返品した。			
問 4 商品 200,000 円を掛けで仕入れ、引取運賃 4,000 円（当社負担）は現金で支払った。			
問 5 商品 150,000 円を掛けで売り渡し、発送運賃 2,000 円（当社負担）は現金で支払った。			
問 6 商品 400,000 円の仕入契約を結び、内金として 40,000 円を現金で支払った。			
問 7 かねて内金 60,000 円を受け取っていた商品 300,000 円を引き渡し、残額は掛けとした。			
問 8 得意先から売掛金 90,000 円が普通預金口座に振り込まれた。			
問 9 銀行から現金 500,000 円を借り入れた。（第 1 回の復習）			
問 10 事務所の家賃 70,000 円を現金で支払った。（第 1 回の復習）			

※借方合計＝貸方合計を必ず確かめること。

解答・解説

【問 1】

1. 現金	資産	6. 仕入	費用	11. 立替金	資産
2. 売掛金	資産	7. 売上	収益	12. 受取商品券	資産
3. 買掛金	負債	8. 前払金	資産	13. 繰越商品	資産
4. 借入金	負債	9. 前受金	負債	14. 受取利息	収益
5. 資本金	資本	10. 発送費	費用	15. 支払家賃	費用

間違えやすいもの：前払金・立替金・受取商品券は『あとで商品や現金を受け取る権利』なので資産。前受金は『あとで引き渡す義務』なので負債。繰越商品は売れ残りの商品＝資産。発送費は売るためのコスト＝費用。

【問 2】

問	借方	貸方	解説
1	仕入 80,000	買掛金 80,000	仕入（費用）の発生は借方、後日払う義務＝買掛金（負債）は貸方。
2	売掛金 120,000	売上 120,000	後日受け取る権利＝売掛金（資産）は借方、売上（収益）は貸方。
3	買掛金 5,000	仕入 5,000	仕入時（仕入／買掛金）の逆仕訳。
4	仕入 204,000	買掛金 200,000 現金 4,000	引取運賃は仕入に含める。借方 204,000＝貸方 200,000＋4,000。
5	売掛金 150,000 発送費 2,000	売上 150,000 現金 2,000	発送運賃は発送費（費用）。売上の金額はいじらない。
6	前払金 40,000	現金 40,000	まだ商品を受け取っていない。受け取る権利＝前払金（資産）。
7	前受金 60,000 売掛金 240,000	売上 300,000	引き渡した時点で売上 300,000。前受金（負債）を消し、残額は売掛金。
8	普通預金 90,000	売掛金 90,000	権利（売掛金）が預金に変わった。資産どうしの置き換え。
9	現金 500,000	借入金 500,000	現金（資産）の増加は借方、借入金（負債）の増加は貸方。
10	支払家賃 70,000	現金 70,000	『支払』が付けば費用。費用の発生は借方。

第 2 回の型：仕入れたら借方「仕入」、売ったら貸方「売上」／掛けは売掛金（権利・資産）と買掛金（義務・負債）／返品は逆仕訳／運賃は引取なら仕入に含め、発送なら発送費／内金は前払金・前受金で受け、商品が動いた時点で仕入・売上へ。

復習：テキスト P.20～32。練習問題 2-1～2-6（解答 P.212）。間違えた問題は今夜そだけ解き直す。

【第 1 回の復習＆問題】

1. 次のうち、簿記上の取引に該当するものは？（⇔一般的な取引）

- a. 火災によって倉庫に保管していた商品 20,000 円が消失した。
- b. A 社から商品 500 円の注文を受け、承諾した。
- c. A 社に商品 500 円を販売し、代金は後日受け取るものとした。
- d. 家賃月額 30,000 円の店舗を借りる賃貸借契約を締結した。

2. 次のうち、簿記の取引の組み合わせとして、存在しないものは？

- ア. 資産の増加と資本の増加
- イ. 資本の減少と資産の増加
- ウ. 費用の発生と資産の減少
- エ. 収益の発生と負債の減少
- オ. 資産の増加と負債の増加

3. 次の取引の仕訳は？（科目：現金、普通預金、消耗品、受取配当金）

- A：現金 10,000 円を普通預金口座に入金した。
- B：消耗品を購入するために、普通預金から現金 5,000 円を引き出した。
- C：消耗品を購入して、代金 5,000 円を現金で支払った。
- D：岡崎㈱の配当金 3,000 円が普通預金に振り込まれていた。（税金は考えない）

